シリーズ展
仏教の思想と文化
―インドから日本へ―

Concept Exhibition
Thought and Culture of Buddhism
-From India to Japan-



インド細密画は仏教経典挿絵より始まる!!!

特集展示

インドの神々

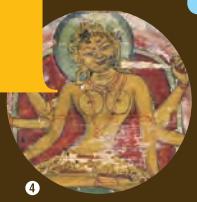
Indian miniature paintings



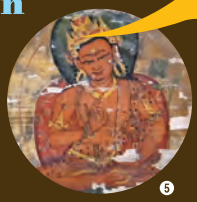
❸

畠中光享
コレクションより

From
Kokyo Hatanaka
Collection



❹



❺

龍谷大学
龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM
京都駅から徒歩約12分・西本願寺前



❻

2027 1/9(土)→2/21(日)

［休館日］月曜日（ただし、1月11日（月・祝）は開館）、1月12日（火）
［開館時間］10:00～17:00　※最終入館は16:30まで
［入館料］一般900円（700円）、シニア（65歳以上）600円（500円）、
大学生500円（400円）、高校生400円（300円）※（　）内は前売り・20名以上の団体料金
※中学生以下、障害者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名は無料
※前売り券は2026年11月24日（火）～2027年1月8日（金）まで、龍谷ミュージアムHPにて販売
［主催］龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都新聞、日本経済新聞社　［協力］龍谷大学親和会、龍谷大学校友会

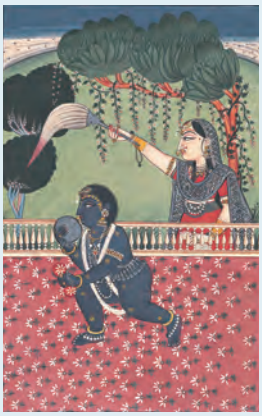
❶ガルダに乗るヴィシュヌ（部分）　コータースタイル　1780年頃
❷仏陀（ヴィシュヌ神の9番目の化身）と二人のバラモン（部分）　おそらくパソリ派　18世紀中期
❸・❺八千頌般若波羅蜜多経のうち経帙板（部分）　ビハール地方　12世紀頃
❹パンチャラクシャー・スートラ（部分）　ビハール地方　12世紀頃
❻ヒマラヤの薬草山を持ち帰るハヌマーン・ジー（部分）　マンコット派　1710-20年

インドの神仏

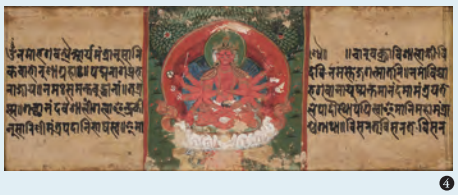
Indian miniature paintings
From Kokyo Hatanaka Collection

畠中光享コレクションより


❶


❷


❸


❹

日本画家として活動し、インド美術の研究者・収集家としても著名な畠中光享氏。
今回の特集展示は、畠中氏がご所蔵のインド細密画コレクションから、
インドの神々やほとけたちの姿を紹介します。
インドで育まれた多様な宗教文化を象徴する細密画（ミニアチュール）を京都で初公開します。


❺

❶バイラヴィー・ラーギニー　ビラスプール派　1730-40年頃　❷遊ぶ幼児のクリシュナ　マンディ派　1780年頃
❸仏陀（ヴィシュヌ神の9番目の化身）と二人のバラモン　おそらくバソリ派　18世紀中期
❹パンチャラクシャー・スートラ　ネパール・カトマンドゥ盆地　18世紀　❺八千頌般若波羅蜜多経　ビハール地方　12世紀頃

関連イベント

記念講演会
「インドの神仏―畠中光享コレクションより―」
日時　1月31日(日) 13:30～15:00
講師　畠中光享 氏(日本画家)
会場　龍谷大学大宮キャンパス東黌101教室
※事前申込必要／聴講無料／先着150名／観覧券必要（観覧後の半券可）

ギャラリートーク
展示室で畠中光享氏が作品の見どころを解説します。
日時　1月23日(土)、2月13日(土) いずれも13:30～14:15
会場　龍谷ミュージアム2階展示室
※事前申込不要／聴講無料／当日の観覧券必要

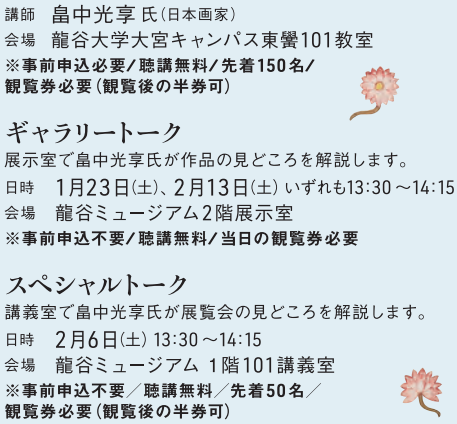
スペシャルトーク
講義室で畠中光享氏が展覧会の見どころを解説します。
日時　2月6日(土) 13:30～14:15
会場　龍谷ミュージアム 1階101講義室
※事前申込不要／聴講無料／先着50名／観覧券必要（観覧後の半券可）

関連イベントのお申込み方法
龍谷ミュージアムHP内のお申込みフォーム、
ミュージアム受付、お電話にてお申込みください。
各イベントの詳細は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。

シリーズ展「仏教の思想と文化―インドから日本へ―」
Concept Exhibition: Thought and Culture of Buddhism From India to Japan

インドで誕生した仏教がアジア全域に広がり、日本社会にも根付いていく
約2500年の歩みを、大きく「アジアの仏教」と「日本の仏教」に分けて紹介します。





〒600-8399　京都市下京区堀川通正面下る
TEL 075-351-2500　https://museum.ryukoku.ac.jp

アクセス
JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
京都市バス（9・28・75系統）「西本願寺前」下車 徒歩約2分
※当館には専用駐車場はございません。
　ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

状況によりやむを得ず予定を変更することがあります。
最新の情報は龍谷ミュージアムHPをご確認ください。

次回展
春季特別展
「湯の街のほとけとかみ―温泉と薬師信仰の美術―」（仮称）
2027年4月24日（土）～6月20日（日）
古い歴史を有する近畿周辺の温泉地から、温泉寺や温泉神社に伝わる仏像・仏画や神像、温泉開湯にまつわる縁起絵巻、奉納された工芸品など、100件余りを展観します。

龍谷大学
龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM